

地域住民向け説明会

遊佐パーキングエリアタウン 道の駅鳥海移転整備事業概要



遊佐町企画課PAT整備推進室

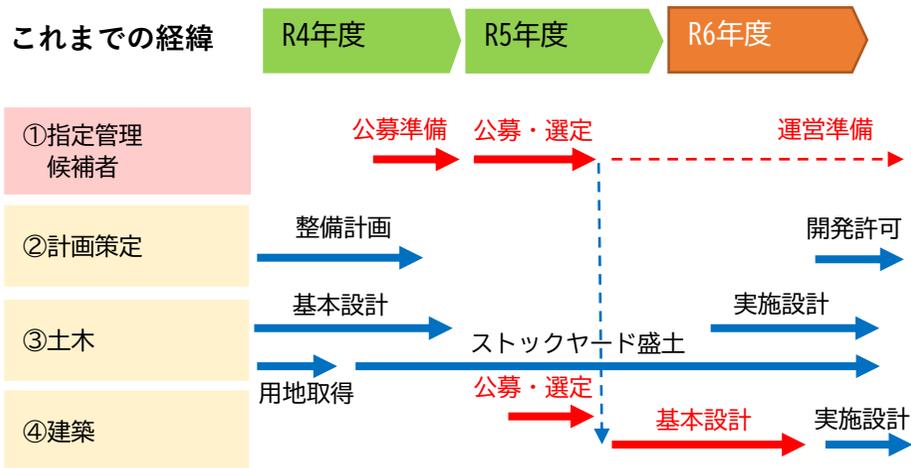
本日も説明する内容は、令和7年3月時点での
新道の駅事業取りまとめ状況の報告となります

2025/03/15

■これまでの検討経緯

現在、道の駅鳥海「ふらっと」が稼働していますが、施設の老朽化・駐車場の手狭な状況、災害発生時の脆弱性などの観点から、移転再整備事業が検討開始されました。平成28年3月に基本計画を策定、令和3年6月には遊佐パーキングエリアタウン計画推進委員会を設置し、整備の目的やコンセプト、基本的な施設機能、施設規模、事業手法、今後の進め方などについて調査検討を重ね、令和4年12月に**遊佐パーキングエリアタウン（新道の駅）整備計画**としてまとめました。

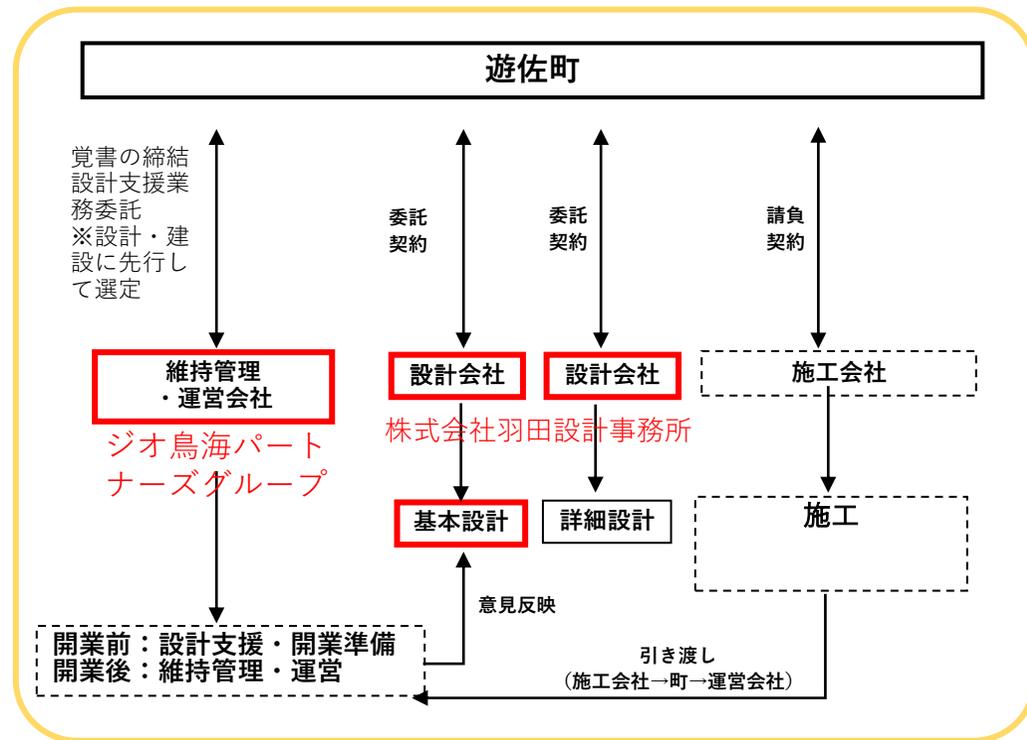
全体コンセプトを「**鳥海山のふもとまち**」とし、事業手法を運営を担う事業者の考えが、施設にしっかりと反映されるように「**事業者先行選考方式**」という事業手法を選択しました。その結果を踏まえ、公募を行い、令和5年11月に**指定管理候補者として「ジオ鳥海パートナーズグループ」**を選定し、同年11月に**建築設計者として「株式会社羽田設計事務所」**を選定しました。



■事業手法 【事業者先行選考型】

この方式は、施設の指定管理者となる事業候補者を公募により決定し、同時に行う施設の基本設計に事業者の意見を反映しながら取りまとめるものです。これにより、事業者にとって使いやすい施設整備が図られます。基本設計の思想を活かし、実施設計と施工を発注することで、着実な整備を図ります。

図 事業スキーム



■事業概要

- 設置者：遊佐町
- 整備形式：一体型整備（道路管理者 国土交通省）
- 管理・運営（候補）者：共同企業体ジオ鳥海パートナーズ（指定管理制度）
- 設計者：株式会社羽田設計事務所
- 敷地面積：約34,000㎡ ○延べ床面積：約2,877㎡（基本設計完了時点）
- 概算事業費：約33億円 ※下記のとおり
- 開業目標：令和9年度初頭

■概算事業費

	項目	数量	概算事業費
1	建築工事費	駅舎2,877㎡、付属棟約88㎡	2,127,000
2	駐車場・外構工事費	約3.1ha	770,000
3	盛土造成工事費	約5.5万㎡	209,000
4	土木設計費	約3.1ha	67,000
5	建築設計費		145,000
	合計		3,318,000

※上記数字は建築基本設計段階での計画であり、今後実施設計に移行する中で事業費の削減について検討を行います。

※実施設計期間：令和6年10月～令和7年7月

■これまでの状況

- 選定された指定管理候補者・建築設計者・町の3者による議論を重ね、基本設計の取りまとめを行ってきました。
- 町民目線の様々な意見やアイデアを設計や今後の運営の参考とするため、町民ワークショップ（全3回）を開催しました。
第1回WS R6年2月19日 第2回WS R6年3月27日
第3回WS R6年5月29日

ワークショップのお題として、みんなで新道の駅にキャッチフレーズをつけてみました。

その一例...

「鳥海山に出会える駅」
「海から山までまるごと遊べる駅」
「わくわくワクワク道の駅」



■現在の状況

他にもたくさんのアイデア寄せられました！

- 引き続き指定管理候補者・建築設計者・町の3者による議論を重ね、実施設計の完成に向けて取りまとめを行っています。
- ジオ鳥海パートナーズと連携し、開業準備を進めています。
- 建築工事に向けた開発許可申請手続きを進めています。
- 事業費へ充当のため、国土交通省との「一体型整備」、農林水産省の「農山漁村振興交付金」、内閣府の「新しい地方経済・生活環境創生交付金」の各種交付金に申請をしています。



運営主体（指定管理候補者）：共同企業体ジオ鳥海パートナーズ

代表企業：株式会社庄交コーポレーション
（全体統括、物販飲食施設の運営）

構成企業：有限会社とがしスポーツ
（情報発信施設内物販・展示の運営）
クリーンサービス株式会社
（施設の維持管理）

株式会社 庄交コーポレーション



クリーンサービス株式会社



外部アドバイザー

【地域再生マネージャー】

（株）シカケ
金山宏樹氏
（マーケティング・プロモーション施策・商品開発など）



一社）BOOT
矢部佳宏氏
（ジオコンテンツのブラッシュアップなど）



【食のプロデューサー】

MATERNAL
小野愛美氏
（飲食メニューの開発・コンセプトメイクなど）





(2) 道路休憩施設

- ①24時間トイレ・子育て支援スペース
- ②道路利用者休憩施設/道路情報コーナー

(4) 防災拠点施設

- ①道路利用者休憩施設/道路情報コーナー
- ②駐車場・緑地（広域的な災害復旧の拠点）
- ③ハリポート
- ④多目的広場

災害対応
活動の場



遊佐町のゲートウェイとなるような道の駅へ

(1) 地域振興施設

- ①農産物直売所・特産品販売所
- ②外構・イベント広場
- ③フードコート
- ④地産地消レストラン

個性豊かな
賑わいの場

情報発信施設 (3) 地方創生加速化拠点施設

- ①観光案内所×ツアーデスク・レンタサイクル
- ②鳥海山・飛鳥ジオパークを活用した物販
- ③多目的広場

「道の駅」
とは!?



(1) 地域振興施設

遊佐町や庄内・環鳥海で生産された地のもの（農林水産物・及びその加工品）を販売し、地のものを使用した食事を提供する場所とします。

- ①農産物直売所・特産品販売所
- ②外構・イベント広場
- ③鮮魚販売所
- ④フルーツ・フルーツ加工品販売所
- ⑤フードコート
- ⑥ゆっくり食事ができるレストラン

現道の駅より
広く開放的な
売り場



鳥海山を一望できる、ゆったりとしたレストラン。地域住民も使用できるシェフズキッチンも予定。

2F



(2) 道路休憩施設

清潔・衛生的な24時間トイレを有する道路利用者には選ばれる休憩場所とします。

- ①24時間トイレ・子育て支援スペース
- ②道路利用者休憩施設・道路情報コーナー



「用を足すならこの
トイレ」と思ってもらえる清潔なトイレ。
ベビーコーナーも
完備！

(3) 情報発信施設・地方創生加速化拠点施設

遊佐町・環鳥海の魅力・資源を理解した地域プロデュース活動の拠点とします。(PATに留まらず町内の様々な場所をフィールドに活動を展開)

- ①観光案内所×ツアーデスク⇒町内周遊へ
- ②鳥海山・飛島ジオパークというコンテンツを最大限活かした物販
- ③オープンスペース (コワーキングスペース)
- ④コミュニティラジオスタジオ



(4) 防災拠点施設

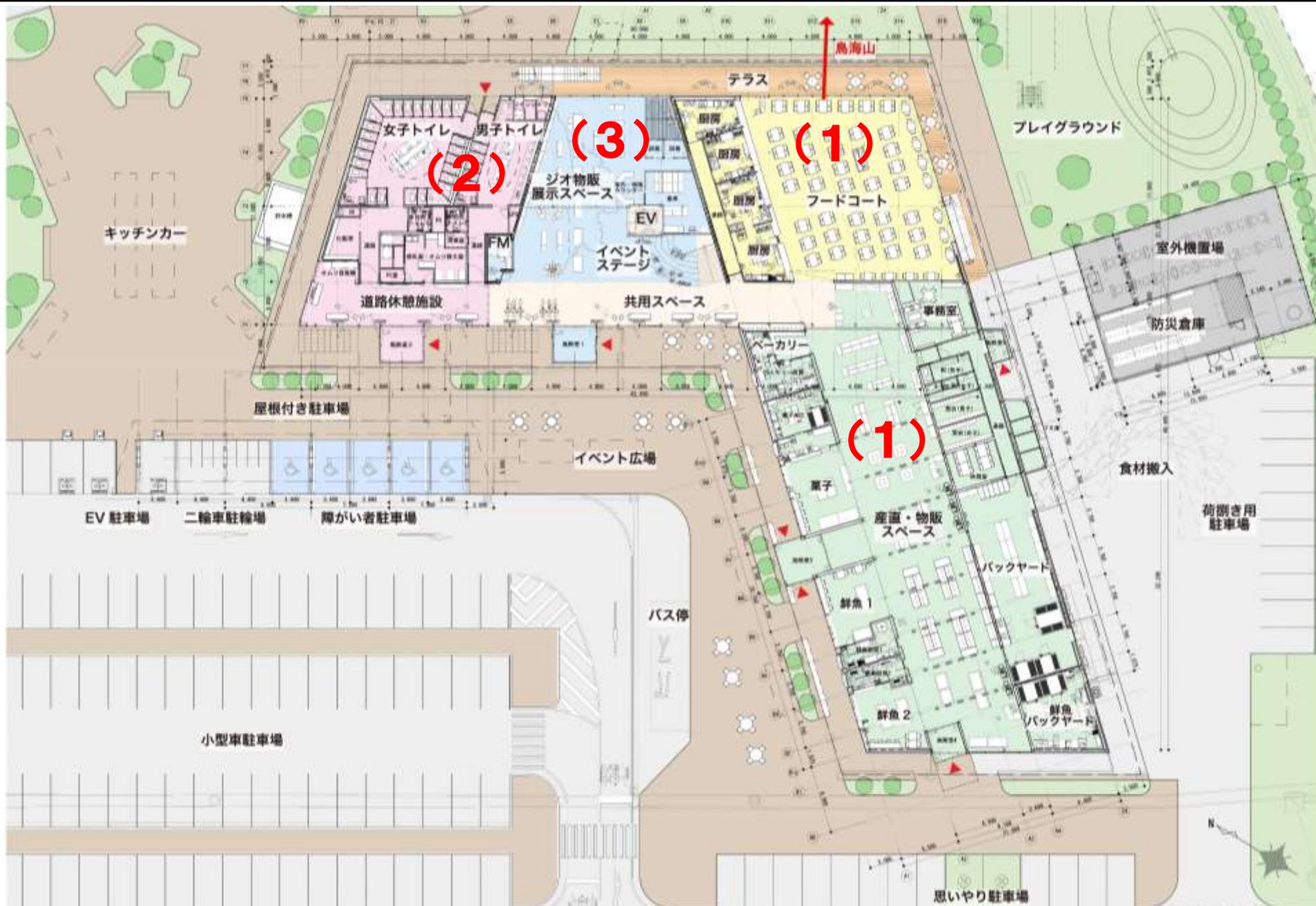
日沿道IC直結という地の利を最大限活かし、災害からの迅速な復旧・復興のための活動拠点とします。

- ①道路利用者休憩施設
/道路情報コーナー
- ②広域的な災害復旧の拠点となる駐車場
- ③ヘリポート
- ④多目的広場 (イベント広場やデイキャンプ場・緑地)



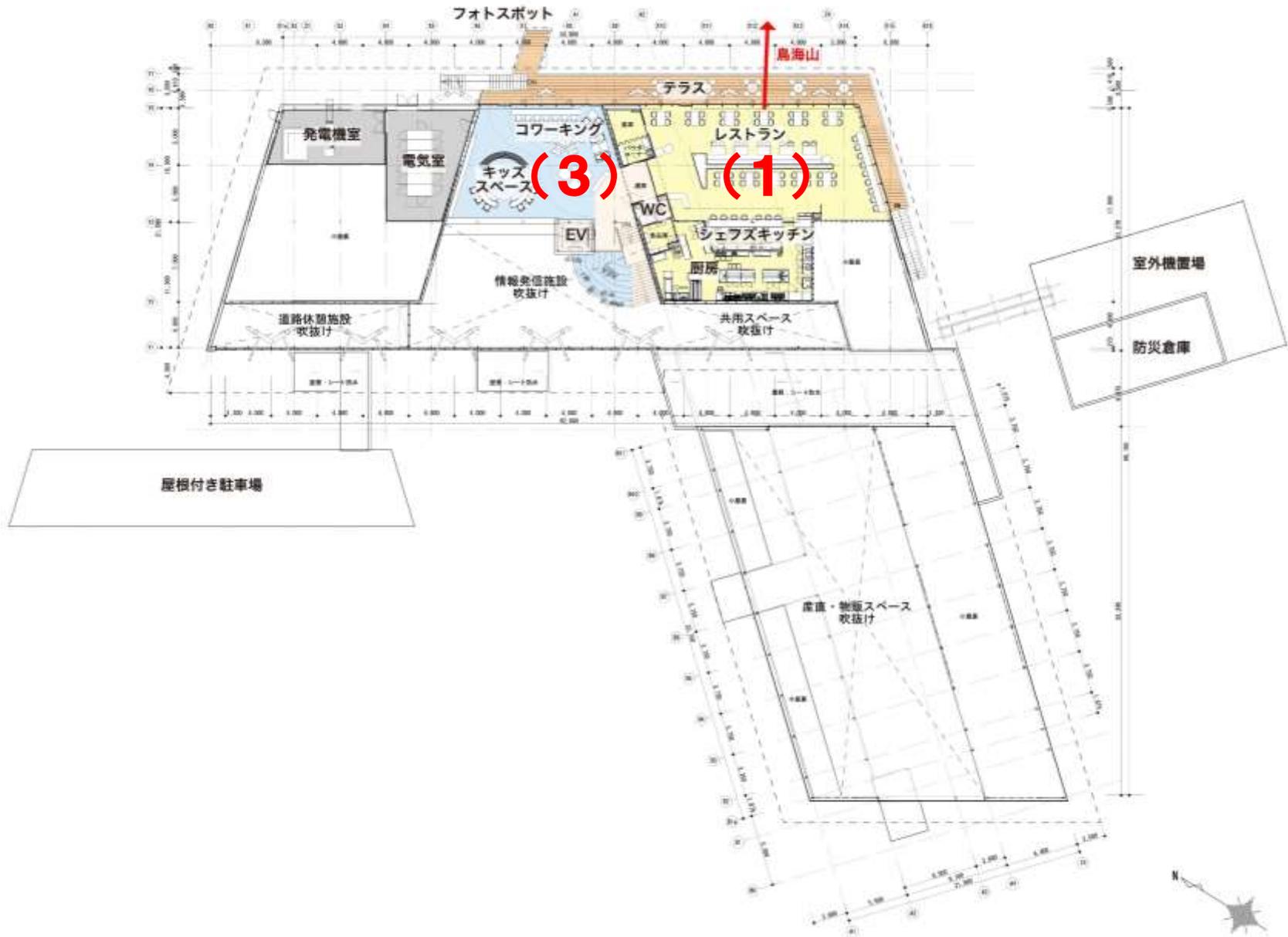
Ⅲ 1階平面図

本でご説明する内容は、令和7年3月時点での新道の駅事業取りまとめ状況の報告となります



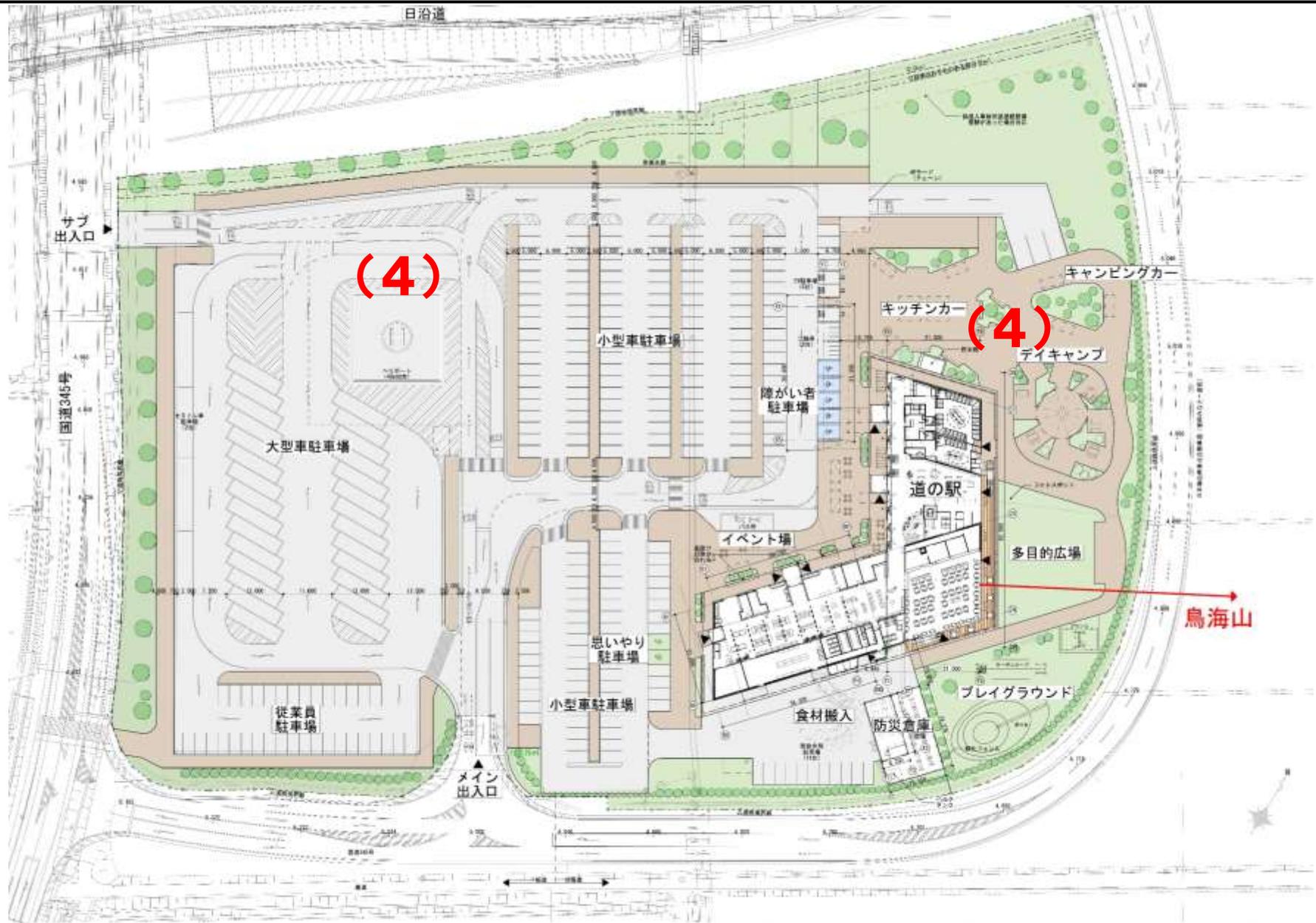
Ⅲ 2階平面図

本日で説明する内容は、令和7年3月時点での
新道の駅事業取りまとめ状況の報告となります

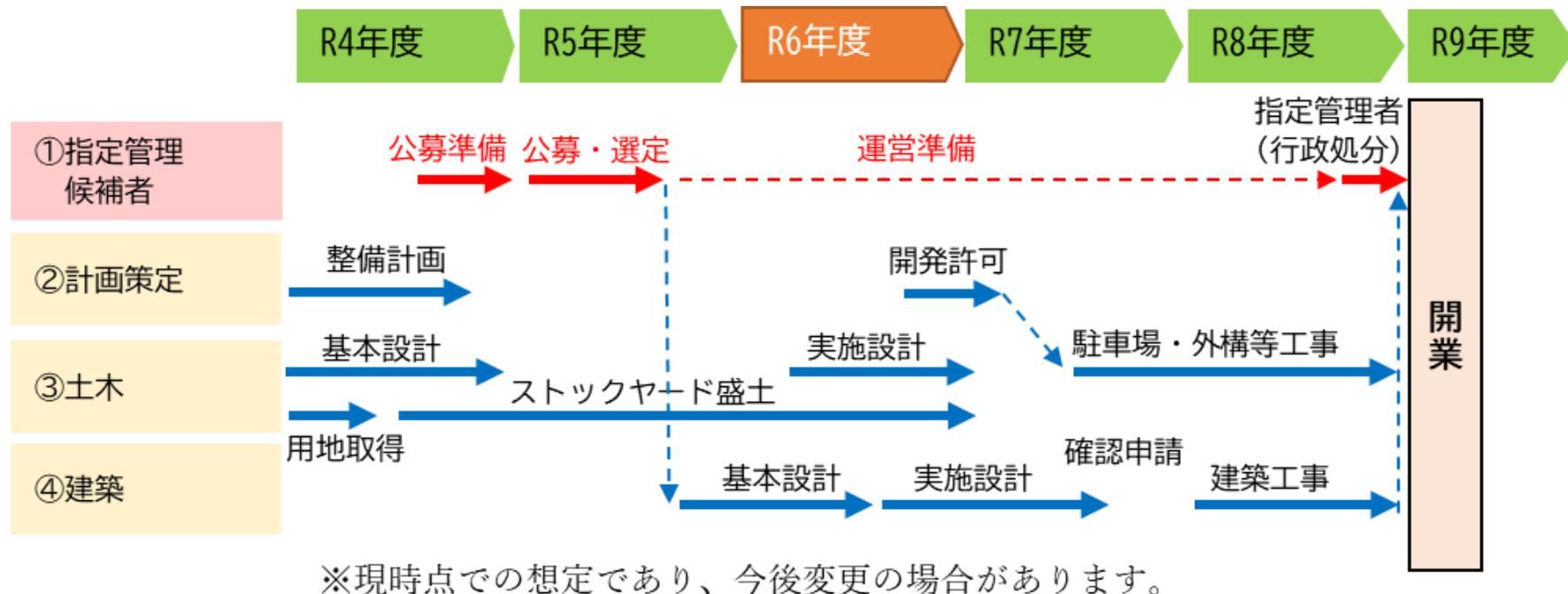


Ⅲ 敷地全体配置図

本日ご説明する内容は、令和7年3月時点での
新道の駅事業取りまとめ状況の報告となります



株式会社 羽田設計事務所 〒980-0001 宮城県仙台市青葉区中央1-1-1 TEL: 022-231-0101 FAX: 022-231-0102	代表取締役 羽田 大吾 取締役 羽田 大吾 取締役 羽田 大吾	仙台市青葉区中央1-1-1 TEL: 022-231-0101 FAX: 022-231-0102	2024.03.15 1/100
---	---------------------------------------	--	---------------------



遊佐パーキングエリアタウン事業は

指定管理候補者とともに新たな道の駅で、**①観光振興による交流人口の更なる拡大、地域内消費機会の創出による経済好循環を生み出すこと、②世界ジオパーク拠点施設・環鳥海エリアのゲートウェイとして、県を跨いだ広域的な人の流れを創出すること、③少子高齢化により危機的状況にある本町地場産業の持続と発展に繋げることを**目的に事業を進めます。

ご清聴ありがとうございました。

地域のみなさまが誇りと思える道の駅をめざして参ります。
今後も遊佐町のホームページで情報公開していきます。



▲遊佐パーキングエ
リアタウンのホーム
ページに繋がります。



QRコードの読み込みか遊佐町ホーム
ページの左記バナーからご覧いた
だくか下記で検索ください。

遊佐町 PAT

検索

遊佐町企画課PAT整備推進室
TEL：0234-25-5125（直通）
Mail：yuzapat@town.yuza.lg.jp